



平成30年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年4月25日

上場会社名 西川計測株式会社
 コード番号 7500 URL <http://www.nskw.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 田中 勝彦
 (氏名) 後藤 靖文

TEL 03-3299-1331

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第3四半期の業績(平成29年7月1日～平成30年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第3四半期	21,936	△5.8	1,320	△1.4	1,357	0.2	923	0.4
29年6月期第3四半期	23,277	13.3	1,338	34.9	1,354	34.1	920	44.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第3四半期	271.92	—
29年6月期第3四半期	268.84	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
30年6月期第3四半期	22,867		9,413		41.2
29年6月期	19,588		8,585		43.8

(参考)自己資本 30年6月期第3四半期 9,413百万円 29年6月期 8,585百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	0.00	—	70.00	70.00
30年6月期	—	0.00	—		
30年6月期(予想)				70.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年6月期の業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	△2.3	1,350	△8.6	1,400	△6.9	950	△7.5	280.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は平成29年11月27日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年6月期3Q	3,432,475 株	29年6月期	3,432,475 株
30年6月期3Q	67,876 株	29年6月期	8,876 株
30年6月期3Q	3,396,898 株	29年6月期3Q	3,423,624 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. 補足情報	6
受注及び販売の状況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績の状況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済の不確実性が懸念されるものの、企業収益や雇用・所得環境が改善するなど、景気の緩やかな回復傾向が継続しております。

計測・制御業界におきましては、効率化・生産性向上及び将来の成長を見据えた設備・研究開発投資は底堅く推移いたしました。

このような状況の中、当社はエンジニアリングソリューションを軸とし、社会インフラの設備更新に加え、半導体、通信、自動車関連などの民間企業向けに積極的な営業活動を行ってまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間における受注高は、「制御・情報機器システム」分野が堅調に推移したことに加え、「産業機器・その他」分野の回復等もあり、238億50百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

売上高は、「計測器」分野が好調となったものの、「産業機器・その他」分野が低調となり、219億36百万円（前年同期比5.8%減）となりました。

利益面は、売上高が減少したものの「制御・情報機器システム」分野を中心に、売上高総利益率20.3%（前年同期比1.3%増）へ改善されたことから、営業利益13億20百万円（前年同期比1.4%減）、経常利益13億57百万円（前年同期比0.2%増）、四半期純利益9億23百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

また、セグメントにつきましては、当社では計測制御機器、分析機器等の各種電子応用機器の販売と、それに付随するエンジニアリング業務などを行っているものであり、単一であります。

②第3四半期累計期間の季節的変動

当社の主要な販売先は、上下水道、電力、都市ガス等の公共事業関連、民間でもエンド・ユーザーが官公庁の重電・プラント関連の販売先が多く、売上高・利益ともに第3四半期会計期間（1月1日～3月31日）に集中するという季節的変動の傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて18.6%増加し195億85百万円となりました。これは、現金及び預金が16億44百万円減少した一方、受取手形及び売掛金、電子記録債権が38億92百万円、商品が4億15百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて6.8%増加し32億82百万円となりました。これは、役員に対する保険積立金が2億27百万円減少した一方、投資有価証券が4億43百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて16.7%増加し228億67百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて22.8%増加し124億32百万円となりました。これは、前受金が4億45百万円減少した一方、買掛金、電子記録債務が21億29百万円、賞与引当金が5億28百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて16.4%増加し10億20百万円となりました。これは、繰延税金負債が1億24百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて22.3%増加し134億53百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、自己株式の取得により1億54百万円減少した一方、利益剰余金が6億84百万円、その他有価証券評価差額金が2億99百万円増加したことなどにより、94億13百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成29年8月7日に公表いたしました平成30年6月期の通期業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,772,447	6,128,166
受取手形及び売掛金	6,257,478	10,232,879
電子記録債権	1,151,597	1,069,109
商品	1,101,990	1,517,306
前渡金	105,233	355,972
前払費用	35,972	32,889
繰延税金資産	81,530	246,902
その他	9,187	2,317
貸倒引当金	△377	△474
流動資産合計	16,515,058	19,585,067
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	157,207	148,540
機械及び装置(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	47,270	35,211
土地	6,172	6,172
リース資産(純額)	9,551	7,542
有形固定資産合計	220,201	197,466
無形固定資産		
ソフトウェア	41,222	61,278
電話加入権	5,094	5,094
リース資産	5,963	4,407
無形固定資産合計	52,280	70,781
投資その他の資産		
投資有価証券	1,970,299	2,413,918
役員に対する保険積立金	561,369	333,991
長期前払費用	1,277	908
破産更生債権等	1,824	1,734
その他	268,127	264,872
貸倒引当金	△1,715	△1,630
投資その他の資産合計	2,801,181	3,013,794
固定資産合計	3,073,664	3,282,042
資産合計	19,588,723	22,867,110

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,502,995	7,242,352
電子記録債務	1,971,079	2,360,900
リース債務	4,752	4,752
未払金	321,041	144,403
未払費用	155,650	168,495
未払法人税等	356,033	522,076
前受金	1,594,406	1,149,248
預り金	190,528	24,433
賞与引当金	—	528,226
役員賞与引当金	—	91,111
その他	30,500	196,974
流動負債合計	10,126,988	12,432,974
固定負債		
リース債務	10,960	7,396
長期未払金	63,417	63,417
繰延税金負債	12,738	137,664
退職給付引当金	789,462	812,274
固定負債合計	876,577	1,020,751
負債合計	11,003,566	13,453,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	569,375	569,375
資本剰余金	815,226	815,226
利益剰余金	6,144,991	6,829,040
自己株式	△4,250	△158,830
株主資本合計	7,525,342	8,054,811
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,059,613	1,358,654
繰延ヘッジ損益	201	△81
評価・換算差額等合計	1,059,814	1,358,572
純資産合計	8,585,157	9,413,383
負債純資産合計	19,588,723	22,867,110

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)
売上高	23,277,568	21,936,307
売上原価	18,858,006	17,479,344
売上総利益	4,419,561	4,456,962
販売費及び一般管理費		
受注前活動費	235,659	258,778
役員報酬	121,500	114,600
役員賞与引当金繰入額	97,076	91,111
給料及び手当	1,565,150	1,562,924
退職給付費用	56,321	57,396
福利厚生費	258,004	263,779
賃借料	279,638	291,368
減価償却費	32,594	31,779
その他	435,193	465,127
販売費及び一般管理費合計	3,081,138	3,136,865
営業利益	1,338,422	1,320,096
営業外収益		
受取利息	79	214
受取配当金	17,037	19,786
保険解約返戻金	—	14,079
その他	4,951	4,932
営業外収益合計	22,068	39,013
営業外費用		
固定資産除却損	5,873	—
その他	481	1,620
営業外費用合計	6,354	1,620
経常利益	1,354,136	1,357,489
税引前四半期純利益	1,354,136	1,357,489
法人税、住民税及び事業税	623,389	605,466
法人税等調整額	△189,659	△171,678
法人税等合計	433,730	433,788
四半期純利益	920,406	923,700

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は平成29年11月27日開催の取締役会決議に基づき、平成29年11月28日付で自己株式59,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期累計期間において、自己株式が154,580千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が158,830千円となっております。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当第3四半期累計期間における受注実績は、次のとおりであります。

品目別	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
制御・情報機器システム	12,452,764	△2.5	9,321,859	19.8
計測器	3,113,536	9.3	386,796	△16.1
分析機器	5,462,558	△9.7	1,704,996	△11.7
産業機器・その他	2,821,482	39.9	1,559,045	108.3
計	23,850,342	0.7	12,972,697	18.8

(注) 金額は販売価格によっており、消費税および地方消費税は含まれておりません。

②販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績は、次のとおりであります。

品目別	金額 (千円)	前年同四半期比 (%)
制御・情報機器システム	11,510,301	△3.8
計測器	3,274,370	13.9
分析機器	5,386,685	△7.9
産業機器・その他	1,764,949	△31.8
計	21,936,307	△5.8

(注) 金額は販売価格によっており、消費税および地方消費税は含まれておりません。